

院内感染対策室

院内感染対策室は、医師・薬剤師・臨床検査技師・看護師で構成され、患者様・職員の感染防止に関わる活動を行っています。

主な活動内容は、毎週のＩＣＴカンファレンス・院内ラウンド、現場の感染対策指導・教育など、常に情報発信と、感染対策の啓蒙に努力しています。

当院では感染防止対策加算２を取得し、感染管理認定看護師による様々な講義を受けており、平成29年度は、連携している川崎市立井田病院、感染認定看護師による「感染管理の視点からみた療養環境」と「結核」についての全体研修会を行いました。

平成28年の対策室設置発足以来、井田病院感染対策チームとは、年４回の合同カンファレンスを行い、情報交換を行っています。

院内感染対策研修風景

研修内容①：「おさえておきたい流行性・ウイルス性感染症の基本と対策」



研修内容②：「感染制御チーム ICT による手洗い実習」

